

茶情報

No. 180号 令和5年2月1日

発行所 三重県茶業会議所

三重県津市桜橋1丁目649番地

三重県農業共済組合 桜橋会館内

TEL (059) 226-8551

FAX (059) 227-9654



新春メッセージ

三重県知事 一見勝之

新年あけましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

三重県茶業会議所の皆さま方には、日頃より、伊勢茶の産地振興にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

農林水産業および農山漁村は、県民の皆さんに安全で安心な食料や木材を安定的に供給する役割を担っています。また、県土保全や山地災害の防止、集落機能の維持といった多面的機能を有し、本県の持続的な発展を支える基盤としての役割も果たしています。

このことをふまえ、県では、農林水産業の持続可能な発展をめざし、気候変動に伴う影響に適応しながら、品質向上や省力化につながるスマート技術等を活用できる、担い手の確保・育成や生産基盤の整備を進めるとともに、豊かな自然などの地域資源を生かしつつ、農山漁村地域の活力向上を図る取組を進めています。また、県内外さらには国外への県産農林水産物の販売促進に取り組むとともに、生産供給能力を高める支援を行うことで、県内の食料自給率の維持・向上に取り組んでいます。

とりわけ、伊勢茶の振興につきましては、令和3年度に策定した「伊勢茶振興計画」に基づき、生産者の所得向上に向け、地域ごとの課題の解決を図る「産地構造改革プロジェクト」を推進するとともに、消費拡大に向けた、伊勢茶マイボトルキャンペーンのほか、新たな伊勢茶商品やサービスの開発、UAE（アラブ首長国連邦）やベトナムなど海外における販路開拓、伊勢茶の歴史・文化を活用した食育活動に取り組むこととしております。

本年も、三重県茶業会議所やJA、市町の皆さま方と連携をより深めながら、「生産者の所得向上」と「伊勢茶の消費拡大」につながる効果的な取組を積極的に進めてまいりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、三重県茶業会議所の皆さま方のご健勝、ご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。

目	次
1、新春メッセージ	1
2、会頭挨拶	2
3、第45回伊勢茶振興大会を開催	3
4、お知らせ	7
5、トピックス 高校生を対象としたお茶の淹れ方教室が 3年ぶりにスタート	8
	第74回関西茶業振興大会滋賀県大会
	8
	三重県総合博物館 (MieMu) で伊勢茶のイベントを実施
	9
	伊勢茶推進協議会がオフィス設置型 伊勢茶無人販売キットを共同開発
	9
	三重県 お茶体験 案内マップ 完成
	10
6、茶セーフティネット構築事業について	11



会 頭 挨拶

三重県茶業会議所 会頭 鎌 田 隆 郎

明けましておめでとうございます。

茶業関係者の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から三重県茶業会議所の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の茶の状況は、前年から続くコロナ禍の影響とロシアのウクライナ侵攻や円安に起因し食品価格全般で上昇傾向が続いており、消費マインドが見通せないことから、製茶問屋等はやむなく高級茶の仕入れを抑える傾向がありました。

量販店向けやドリンク向けの一定の需要があり、生産面での回復傾向は見られましたが、茶専門店からの受給も伸びておらず、単価面では、まだまだコロナ以前まで回復したとは言えないのが総じて茶関係者の実感と思われます。

さらに、茶産地に目を向ければ、高齢化等による担い手不足に起因する茶園の荒廃化や茶園面積の減少等はコロナ以前からの課題があるなか、燃油や肥料等資材の高騰や茶単価安がさらに拍車をかけている状況であり、茶産地の構造改革は「待ったなし」の厳しい状況にあります。このことは、茶の生産から流通・販売を担う私どもの業界にとって憂慮に堪えない事態と考えます。

一方で、昨年は、社会全般では、新型コロナウイルス感染症に係る種々の制限が緩和され、徐々にではありますが伝統的な事業やイベントが何とか実施されるようになりました。茶業関係者の心理としみしても、ようやくウィズコロナの世界をイメージ出来るようになり、各地域や各自が温めてきた新商品、新サービスの企画が実践されるなど少しは活気が戻ってきたように思います。

県内におきましても、当会議所主催の第45回伊勢茶品評会や伊勢茶振興大会を少し制限があったものの、3年ぶりに開催出来たことは感慨深いものでありました。

また、三重県による「と、伊勢茶。」マイボトルキャンペーン等による県内消費の喚起策及び新商品、新サービス開発への支援策や関係市町による茶関係の各種イベントが積極的に実施されたところです。

県や関係市町から支援、応援いただいていることには非常に感謝しているところですが、本年は、これらをきっかけとして、多くの生産者、経営者の現状打開に向けての意欲が高まり、さらに発展していく飛躍の年となることを大いに期待します。

当会議所としても、厳しい状況にある茶産地や生産者の現状を踏まえて、その打開に向けての取り組みに寄り添いながら、有機栽培や輸出拡大等需要の確保・拡大に向けての新たな潮流をしっかりとつかみ、関係者一同一丸となり、国内外の多くの消費者の皆さんに安全で安心な伊勢茶を飲んでいただけるよう取り組んでまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、今年こそ茶業界にとりまして輝かしい発展の年になりますとともに、皆様方の益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第45回伊勢茶振興大会を開催

第45回伊勢茶振興大会が、令和4年11月24日（木）三重県津市の「三重県教育文化会館」で3年ぶりに開催されました。

当日は東海農政局次長、三重県副知事、三重県議会副議長をはじめ多数の御来賓の御臨席をいただき、約100名の茶業関係者が参加し盛大に開催されました。

【茶業功績者表彰】

第45回伊勢茶振興大会では、地域の茶産地でご活躍いただき功績のあった次の4名の方が茶業会議所から表彰されました。



茶業功績者表彰

令和4年度茶業功績者功績概要

・伊 藤 慶 春 氏 82歳 いなべ市大安町

【業績】 茶経営の安定化を図るため、平成5年3月経営を法人化するなど地域の茶農家の先進的な役割を果たした。

平成15年から地元小学校との連携に取り組み、茶摘み体験や茶工場見学、学校茶園の管理の実施、平成28年には仲間とともに防風ネットも寄贈するなど地域の茶文化の継承に尽力した。

平成27年には、生産組合長として、いなべ市観光協会に「いなべの茶っぷりん」企画を提案し、観光と茶を結び付けたPR活動を実現した。

・市 川 浩 美 氏 62歳 鈴鹿市伊船町

【業績】 8年間にわたり、鈴鹿市茶業組合長として組合員をまとめ地域の振興に携わった。在任期間に鈴鹿市で開催された全国お茶まつり三重大会においても、開催地のリーダーとして牽引役を果たした。

平成9年三重県手もみ茶技術伝承保存会の設立と同時に入会し、平成11年に手もみ茶の教師認定、平成25年師範認定を受け、各地で茶体験教室を開催するなど高い評価を受けている。

・大 野 博 司 氏 64歳 鈴鹿市椿一宮町

【業績】 最先端技術を取得・実践し「かぶせ茶」の発展に貢献。大規模製茶工場を整備し地域の茶業を牽引、6次産業化、GAPの導入でも地域リーダーとして貢献した。

地域茶業の構造改革に先導的に取り組み、地域農業の発展・活性化に大きく貢献した。

新規就農希望者を積極的に支援するとともに、日本茶ファンづくりのための食育活動も展開した。

・濱 井 一 夫 氏 80歳 大台町新田

【業績】 良質な茶の栽培、製造に励み、山間地における茶栽培技術の向上に尽力した。

伊勢茶品評会を始め各種品評会に30年以上にわたり出品され、上位入賞を果たし、大台茶の品質及び知名度向上に寄与した。

また、自ら茶製造加工施設を所持し、地元茶農家の加工請負など、茶業における地域振興にも尽力し、大台茶の普及ならびに大台茶を全国に知らしめた功績は多大である。

【伊勢茶品評会表彰】

3年ぶりに開催された第45回伊勢茶品評会で入賞者された、1等に12名、2等に14名、3等に20名及びそのなかで特別賞を受賞された方々を本振興大会において褒賞授与を行いました。

なお、1等1席となった普通煎茶の部 中西 一浩様（農林水産大臣賞/三重県知事賞）、深蒸し煎茶の部 ㈲深緑茶房様（農林水産大臣賞/三重県知事賞）、かぶせ茶の部 前田 有様（農林水産大臣賞/三重県知事賞）ほか特別賞受賞者は前号（第179号）で掲載させていただきました。



三重県知事賞授与

【産地賞表彰】

関西茶品評会及び伊勢茶品評会での評価点数を加味した総合評価で次の市町が産地賞を受賞されました。

1 位 松阪市

2 位 大台町

3 位 四日市市



産地賞授与

【出品茶品質向上奨励金贈呈】

全国茶品評会や関西茶品評会に於いて、より上位を目指す機運を高めるため、品評会出品茶品質向上事業により優秀な成績（1等）を収めた方に奨励金を贈呈しました。

令和4年度奨励金贈答者

第74回関西茶品評会

深蒸し煎茶の部

1等1席	松阪市	中村製茶	園田 和俊（農林水産大臣賞）
1等2席	松阪市	(有)茶工房香肌	村瀬 成郎（農林水産省農産局長賞）
1等3席	松阪市	(有)茶工房香肌	村瀬 貴昭（(公社)日本茶業中央会長賞）
1等4席	松阪市	マル友製茶	青木 俊己（全国茶商工業協同組合連合会理事長賞）

【伊勢茶振興大会宣言】

茶業会議所の今後の取り組み方針・意識統一を図るため大会宣言が提案され、満場一致で採択されました。

第45回伊勢茶振興大会宣言抜粋

厳しい情勢の中でも「伊勢茶」の確実な発展に向け、本振興大会において次のことを提案し採択されました。

- 一 私たちは、多くの関係者の皆さんと協力して、新たな消費動向に注目しつつ、様々な方々に幅広い観点でお茶の楽しみ方を提案し、新たな緑茶ファンづくりや伊勢茶のブランディングに取り組めます。
- 一 私たちは、老朽茶園、荒廃茶園を整理し、土づくりなど茶園の活性化を進めるとともに、需要に沿った新品種や経営改善に向けた新技術の導入を進めるなど、特徴ある良質な伊勢茶の生産基盤の強化に努めます。
- 一 私たちは、安全・安心なお茶を消費者に提供するため、食品表示法に基づく表示基準を遵

守し、生産履歴記帳の継続とともにGAPやHACCPに取り組み、伊勢茶の品質管理を徹底します。

以上、ここに宣言します。



大会宣言

【研修会】

大会に続いての研修会では、大会宣言実現に向けての提案、情報提供として、以下の3件について講演いただきました。

例年行われてきた懇親会は、残念ながら中止となりました。

【研修会の内容】

1 研究報告 緑茶の消費者ニーズに対するアプローチ

講師：三重大学人文学部 経営学総論演習（青木ゼミ）

経営学を専攻する三重大学の学生さん達が緑茶産業の現状と課題を知り、緑茶産業の未来に何か出来ることはないかと調査研究に取り組んだ成果等を発表していただきました。

若い世代の視点で、緑茶専門店と和菓子専門店の共同によるセット販売、消費者が参加する品評会、リーフ茶の魅力発信のためのSNSの活用等を提案してくれました。

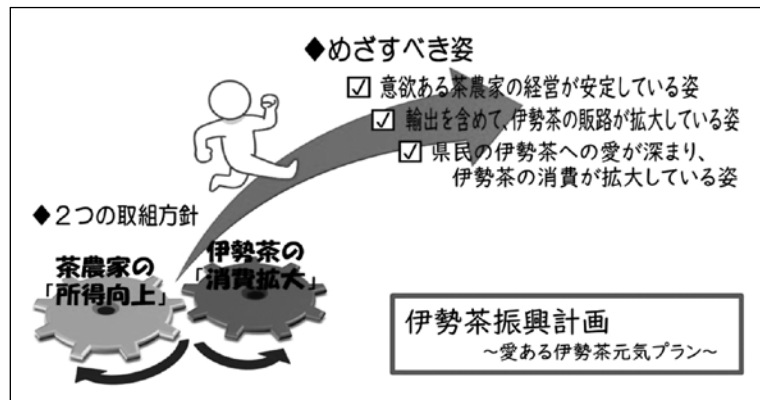


2 情報提供「伊勢茶振興にかかる三重県の取組について」

講師：三重県農林水産部農産園芸課 課長 樋口 宜修 氏

三重県が、伊勢茶振興計画～愛ある伊勢茶元気プラン～のもと、「と、伊勢茶。」をキャッチフレーズに、あらゆるところで行っている伊勢茶の消費拡大活動を中心に、主務課長である樋口農産園芸課長から説明をいただきました。

伊勢茶応援団「Ise Cheers」として登録いただいた企業、販売店（452件）との連携等により、県内外で積極的に伊勢茶の消費拡大に取り組んでいただいていることが良く分かり、県内茶業関係者の取組とうまくコラボレーション出来れば、さらに大きな渦に発展するのではないかと期待が膨らみました。



東京での伊勢茶の利き茶体験

3 情報提供「茶生産技術にかかる研究開発の方向について」

講師：三重県農業研究所茶業研究課 主査研究員 松田 智子 氏

肥料、燃料高騰が続き、生産面での不安が高まる中、茶生産技術にかかる研究開発の状況や今後の方向について、県農業研究所の松田主査研究員から説明をいただきました。

スマート農業技術、有機茶栽培、輸出対応、県産茶の価値向上等がキーワードになり、国の研究機関や県内の大学等と連携して研究を進めており、今後、生産者にも情報提供されていきます。

お知らせ

令和4年度三重県農業研究所茶業研究課セミナー ～ICT技術を活用した茶生産の効率化に関する取組～

日 時 令和5年2月22日（水） 13:00～15:30（開場12:45）

場 所 三重県農業研究所茶業研究課会議室（亀山市椿世町992-2）

内 容 ○茶園の病虫害管理に関する研究について

三重県農業研究所茶業研究課 主任研究員 松田 智貴

○茶生産へのICT技術の導入に関する取組について

・生育予測につなげるための一番茶新芽の生育状況の数値化

鈴鹿高等専門学校電子情報工学科 講師 岡 芳樹氏

・防霜ファンの故障通知システムの開発

鈴鹿高等専門学校電子情報工学科 教授 青山 俊弘氏

専攻科2年 小谷 将太郎氏

※FAX等による参加申込が必要です。詳しくは、三重県農業研究所茶業研究課
（電話0595-82-3125）まで問い合わせください。

トピックス

(10月以降の主な出来事)



高校生を対象としたお茶の淹れ方教室が3年ぶりにスタート

毎年、茶業会議所主催で、三重県茶業青年団が実施している高校生を対象としたお茶の淹れ方教室が1月11日から3年ぶりにスタートしました。コロナ禍の影響もあって、実施校は12校と少なめとなりましたが、講師となる茶業青年団員の皆様が、目的、手順、伝達方法等を再確認するとともに、茶の需要拡大や伊勢茶のファン作り等目的を意識しながら、さらに工夫を加えて進めています。



●実施予定校●

- 1月 四日市商業高校、
稲生高校、
四日市農芸高校、
南伊勢高校（南勢校舎）、
明野高校、
朝明高校、
久居農林高校
- 2月 みえ夢学園高等学校、
メリノール学院中学校（2回）、
いなべ総合学園高校
- 3月 桑名高校：定時制



第74回関西茶業振興大会滋賀県大会

11月5日（土）あいこうか市民ホールで第74回関西茶業振興大会滋賀県大会が開催されました。本県からも深蒸し煎茶の部 農林水産大臣賞受賞の中村製茶様が、産地賞受賞の深蒸し煎茶の部 松阪市ほかの方々が壇上にて表彰されました。

恒例の消費拡大イベントは、今回初めて首都圏（9月17日～18日 有楽町 東京交通会館）で開催されました。



農林水産大臣賞



産地賞

三重県総合博物館（MieMu）で伊勢茶のイベントを実施

11月3日～17日 三重県総合博物館「MieMu」で三重県主催の伊勢茶のイベントが実施されました。

県では、博物館など文化施設と連携して、伊勢茶の歴史・文化を通じた茶の魅力発信を進めており、期間を通じた伊勢茶企画展や日本茶インストラクター三重県支部の淹れ方教室や三重県手もみ茶技術伝承保存会の手もみ茶実演等もスポット的に行われました。



淹れ方教室



手もみ茶実演

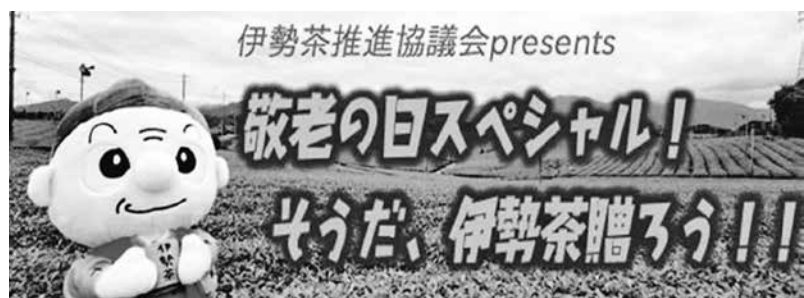


企画展

伊勢茶推進協議会がオフィス設置型伊勢茶無人販売キットを共同開発

伊勢茶推進協議会が(株)アップクオリティ様と連携して、三重県の伊勢茶新商品・新サービス開発支援事業の助成を受けて、オフィス設置型伊勢茶無人販売キットを共同開発しました。既に、販売が開始されており、伊勢茶の需要の掘り起こしや拡大が期待されます。

また、伊勢茶推進協議会は、「敬老の日にお茶を送ろう」をコンセプトとして、FMみえと連携した伊勢茶キャンペーン番組も実施されました。



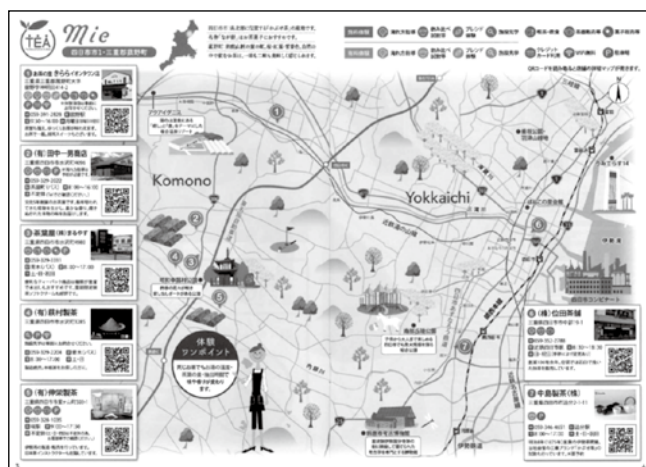
三重県 お茶体験 案内マップ 完成

全国茶商工業協同組合連合会の支援を受けて、伊勢茶認証店や県茶商工業協同組合の皆様に掲載協力をいただき、三重県内のお茶体験マップが完成しました。

コンセプトは、淹れ方指導や試飲等の体験ができる専門店の紹介であることから、11月に日本語版が1月には英語版が県内の観光案内所等に配付されました。

県内観光客数も徐々に回復してきていることから、お茶のおもてなしにより、三重の観光地と伊勢茶のファンがさらに増えることが期待されます。

なお、このマップは、全国茶商工業協同組合連合会のホームページでもダウンロード出来るようになります。



伊勢茶に寄り添うパッケージ

伊勢茶シール等の既製品が出来ました。

新茶カタログご希望のお客様はお気軽にお声がけください。

株式会社 **村幸**
三重県総代理店

〒515-0025
三重県松阪市和屋町330-4

TEL(0598)28-2250
FAX(0598)28-4778

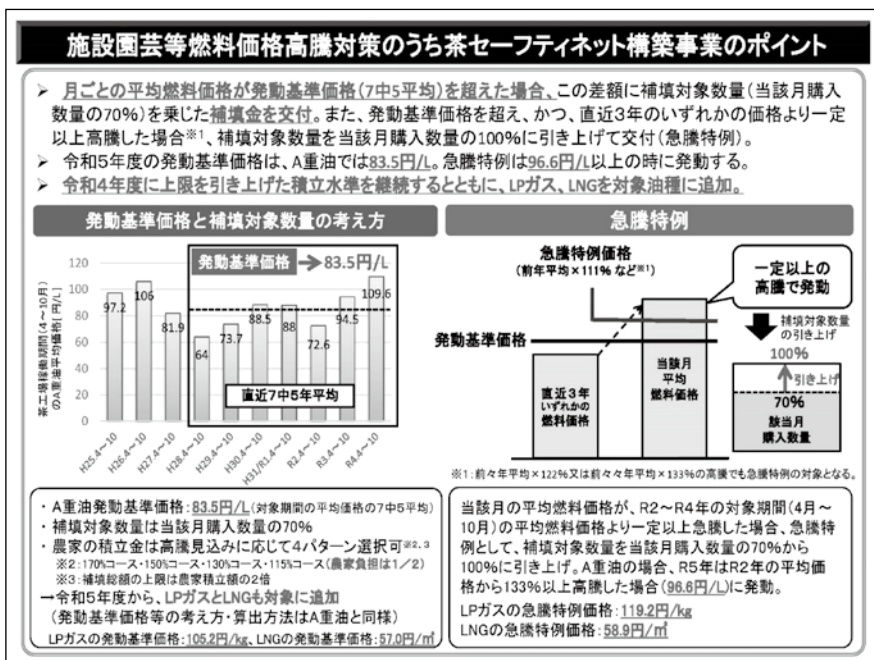
詳しくはホームページで
<https://murako-packs.com/>

茶セーフティネット構築事業について

三重県茶業会議所が支援対象者となって、令和4年度から再実施（94工場が加入）している国の燃油価格高騰対策（茶セーフティネット構築）事業が、令和5年度から一部拡充され、荒茶工場で使用されるA重油に加えて、LPガス、LNGも対象となりました。

既に、1月16日から加入申請のための国の公募が始まったことから、2月中旬（国等への提出期限は2月21日）をめどに、各茶業組合等を通じて県内の加入者の取りまとめ作業を進めています。

令和4年度からの加入者のLPガス等の追加はもちろんのこと、令和5年度からの新規加入も可能なので、加入希望者は最寄りの茶業組合や茶業会議所にご相談ください。（制度の概要については、ポンチ絵を参照してください。）



1 事業の目的

燃料価格高騰の影響を受けにくい経営への転換

2 基本的な仕組み

(1) 支援対象者

事業参加者が3戸以上又は農業従事者5名以上で構成する農業者団体等

※三重県茶業会議所が支援対象者なり、県内茶工場が全て加入可能。

(2) 省エネルギー等対策推進計画

支援対象者は、1工場当たりの燃料使用量を3年間で15%以上削減する目標と、目標達成に向けた取組を設定

※三重県茶業会議所が県内茶工場の全ての推進計画を進行管理。

(3) 茶セーフティネット構築事業

①支援対象者は、セーフティネットの積立水準と燃料購入数量を設定し、補填積立金を納入（国と生産者が1：1で積立）。

②省エネルギー等対策推進計画の目標達成に向けて取組を実施し、燃料価格が一定価格（令和5年度はA重油：83.5円/L、LPガス：105.2円/kg、LNG：57.0円/m³）を超えた場合に補填金を交付。

③燃料価格が一定基準を超えた場合、補填対象数量を当月購入数量の70%から100%へ引き上げ（急騰特例）。

基準価格はA重油 96.6円/L、LPガス 119.2円/kg、LNG 58.9円/m³

大事な茶樹を病虫害から守る！！

三重県農薬商業協同組合

理 事 長 中 村 剛 明

副 理 事 長 青 木 貴 行

副 理 事 長 加 藤 眞 八

事 務 所 津市桜橋 1 丁目649番地
T E L 059-225-7617
F A X 059-225-5341

おいしいお茶に最適の肥料を！！

三重県肥料商業組合

理 事 長 加 藤 眞 八

副 理 事 長 九 鬼 十三男

常 務 理 事 丹 羽 通

事 務 所 津市桜橋 1 丁目649番地
T E L 059-225-5341
F A X 059-225-5341

OCHIAI

もっと手早く、高度な作業。さあ、あなたの茶園に確かな未来を築こう。

**NEW**

乗用型摘採機 (コンテナタイプ)

OHC-11VB・33VB型

■コンテナ容量／11VB型：2.2㎡、33VB型：2.8㎡

Vブローブラシ方式により
高速摘採が可能に!
大容量コンテナ摘採機!

NEW

乗用型摘採機 (コンテナタイプ)

OHC-5DVBⅡ型

(低床タイプ)

■コンテナ容量／1.6㎡



傾斜地に強い!
低い運転席で
バッグンの安心感!

茶摘機・茶園管理機

**落合刃物工業株式会社**

本社・工場／静岡県菊川市西方58 ☎(菊川)0537-36-2161(代)FAX35-4643
 関西亀山営業所／三重県亀山市布気町宇山之下1500 ☎(亀山)0595-82-0505
 九州福岡営業所／福岡県八女市大字室岡449-1 ☎(福岡)0943-25-7010
 九州鹿児島営業所／鹿児島県霧島市溝辺町崎森2958-1 ☎(鹿児島)0995-64-1122
<http://www.ochia-1.co.jp/>

2005 750

KAWASAKI



保温型ロータリー蒸機 H-MRW / 3in1

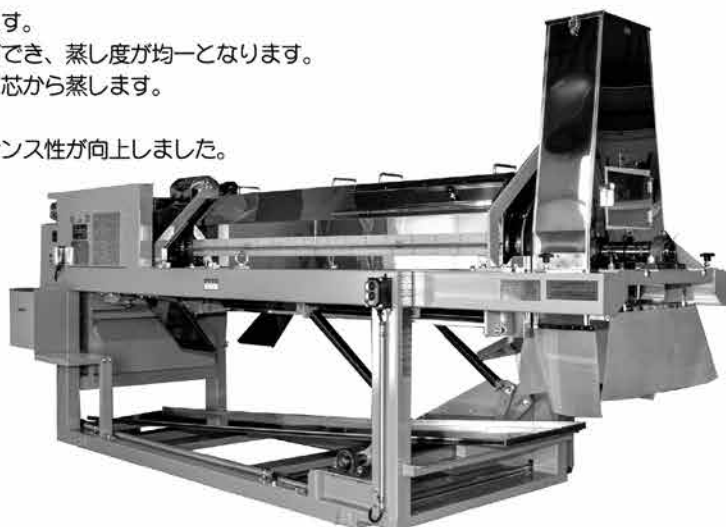
蒸胴と回転蒸気噴出胴が別々に駆動する蒸機

- 「蒸す」と「蒸らし」が別々に調整できます。
- 大型生葉にしっかりと蒸気を当てることができ、蒸し度が均一となります。
- 回転蒸気噴出胴内でしっかりと蒸気を当て芯から蒸します。
- 蒸気量が削減でき省エネに寄与します。
- シンプルなフレーム構造により、メンテナンス性が向上しました。



蒸胴回転用ギヤー

回転蒸気噴出胴回転用ギヤー



乗用型複合摘採機

KJ4CN⁺ KJ6CN⁺

スマート農業対応の複合管理機

- 大型機種で採用のファンリフトアップ方式へ変更し、ベルトの耐久性がアップ。振動・共振音なども低減しました。
- 複合作業機アタッチメントの取付けが可能です。
- 巾可変タイプ、固定タイプをラインナップしています。
- 刈取部のスライド板により茶芽の長さ調節を簡単に行えます。
- アグリオン農業日誌アプリとの連携が出来ます。



鋸刈機



2段刈摘採ユニット



カワサキ機工株式会社

本部 〒436-0005 静岡県掛川市伊達方 810-1 TEL 0537-27-1791 FAX 0537-27-1716